

求職者支援訓練コース案内

【6月開講】 【実践コース】

【介護職員初任者研修科】



訓練コース番号 5-06-40-002-05-0064 訓練実施機関名 リアライズ・ケア・カレッジ合同会社

訓練期間	令和6年6月21日(金) ~ 令和6年9月20日(金)	土日祝日の訓練の有無	無
訓練時間	9時50分 ~ 16時20分		
訓練対象者の条件	特になし		
定員	12名	受講申込者が定員の半数に満たない場合は、訓練が中止となる場合があります。	
求職者支援訓練申込方法	①住所を管轄するハローワークにて就職相談を受けてください。 ②訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要事項を記入の上、募集期間内にハローワークで受講申込手続きを行ってください。 ③ハローワークで受付された受講申込書を「受講申込書提出場所」へ持参または郵送により、提出ください。		

募集期間	令和6年4月22日(月) ~ 令和6年5月23日(木) (注)		
	(注)受講申込みをするためには、ハローワークで複数回の相談を行うことが条件になります。このため、5月22日(水)までにハローワークで初回の相談を行う必要があります。 ※募集期間終了間際になると、ハローワークの受付窓口が大変混雑しますので、お早めの受講申込手続きをお勧めします。		
訓練実施施設の見学	可	見学可能日	平日10時~16時の間で可能です。事前にご予約をお願いします。 (注)5月2日~5月6日と土・日・祝はお休みしております。
受講申込書提出場所	〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町11-7 ニューいわきビル2F リアライズ・ケア・カレッジ 【TEL】092-292-8808 (注)5月2日~5月6日はお休みしております。この期間の受講申込は、郵送のみの受付となります。		
選考試験実施日	令和6年5月31日(金)	選考結果発送日	令和6年6月5日(水)
選考試験実施場所	〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町11-7 ニューいわきビル2F リアライズ・ケア・カレッジ 【TEL】092-292-8808		
選考方法	面接	持参する物	無

訓練実施施設名	リアライズ・ケア・カレッジ		
訓練実施施設の所在地	〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町11番7号 ニューいわきビル2階		
電話番号(お問い合わせ先)	092-292-8808	お問い合わせ担当者	黒木、島田
駐車場の有無、台数及び料金	無	最寄駅等	・地下鉄東比恵駅 徒歩 8分 ・JR博多駅筑紫口 徒歩13分 ・西鉄バス瑞穂バス停 徒歩 3分
駐輪場の有無、台数及び料金	無		

訓練施設PR欄(過去の訓練の実績、就職率、就職先、訓練の特徴等)

・講義

講師の実体験を交えた講義内容でイメージが付きやすい

・コミュニケーション技術

講義に出てくる「傾聴」「共感」などを理解するだけでなくワークを通して実体験できる!

・色々な支援方法

認知症の人の対応、急変時対応、災害時対応など色々な支援方法が学べる!

・実技

介護する側、介護される側を実技を通して理解を深めていく

・自分を大切に!

ワークを通して自分自身を理解。
健康のこと、体力のこと、自分をもっと好きになる♪



福岡県の介護職員初任者研修実施要領により、初回受講時にご本人確認が可能な運転免許証や健康保険証等の提示が必要です。

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: リアライズ・ケア・カレッジ合同会社

訓練目標 (仕上がり像)		訪問介護及び施設介護に必要な基礎知識及び基本技能・技術を習得し、訪問介護員・施設介護員の仕事に従事する。								
訓練修了後に取得 できる資格	名称()	介護職員初任者研修修了証	認定機関()	リアライズ・ケア・カレッジ合同会社	任意受験					
	名称()		認定機関()		任意受験					
	名称()		認定機関()		任意受験					
	名称()		認定機関()		任意受験					
訓練概要		介護に関する必要な知識と日常生活における自立支援に関する知識と技術の習得								
訓練 内容	科目		科目の内容				訓練時間			
	入校式等		入校式・オリエンテーション(2H)、修了式(1H)							
	職務の理解		多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解				10時間			
	介護における尊厳の保持・自立支援		人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護				12時間			
	介護の基本		介護職の役割・専門性、介護職の職業倫理、介護職の健康管理、災害時の対応ワーク、KYT(危険予知トレーニング)、感染予防対策、救急時の対応				30時間			
	介護・福祉サービスの理解と医療との連携		介護保険制度、障がい者福祉制度及びその他制度、医療との連携とリハビリテーション				14時間			
	介護におけるコミュニケーション技術		相手を受け入れる知識と技術、傾聴とは、共感的理解とは、レクリエーション、コミュニケーションワーク(PDCAサイクル)				36時間			
	老化の理解		老年期の心と身体の特徴、老年期の疾患、老年期の健康管理				18時間			
	認知症の理解		認知症の原因疾患とその病態、認知症の人の関わり方の技術、家族支援について				18時間			
	障がいの理解		障がいの医学的側面、生活障がい、心理・行動の特徴、家族の心理・かかわり支援				4時間			
	こころとからだのしくみと生活支援技術(基本知識)		介護の基本的な考え方、介助・支援とは何か、こころのしくみの基礎的理解、からだのしくみの基礎的理解				24時間			
	安全衛生		腰痛予防に関する知識、心身の健康管理、介護職のメンタルヘルスマネジメント				2時間			
	人権学習		高齢者や障がい者等をはじめとする人権問題、同和問題やLGBTQ等をはじめとする各種人権問題				2時間			
	就職支援		履歴書・職務経歴書の書き方、面接の受け方、ジョブ・カードの作成方法				12時間			
振り返り		振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修				8時間				
修了評価		全科目を履修後に筆記試験実施				2時間				
実技	こころとからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術)		生活と家事、快適な居住環境と介護、日常生活における自立に向けた介護ケアの技術(整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠)、終末期介護				96時間			
	こころとからだのしくみと生活支援技術(生活支援技術演習)		介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習				24時間			
企業実習		✓	実施しない		実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。				
職場見学、職場体験、職業人講話		【職業人講話】		1日の仕事と年間行事、介護職としての心構え、介護現場の状況、介護職としてのやりがい(講師:おあしす長丘、アメニティライフ、桜寿福祉会、創生会、JR九州シニアライフサポート、PDハウス有田、フリーランス)		6時間				
訓練時間総合計		318時間	学科	192時間	実技	120時間	企業実習	時間	職場見学等	6時間
受講者の負担する費用		教科書代		5,500円		合計		5,500円		
		その他()		0円						
		備考(資格取得に必要な法定講習の欠席による補講代別途発生)								
受講生の負担する費用の注意点		※法定講習補講費用 3,000円/時間 ※受講決定後、6月14日までに受講辞退の連絡がない場合は、教科書代(5,500円)を負担していただきます。								
備考		※ 金額は、すべて税込みです。								

(注1) ハローワークで職業相談を受け、現在有する技能、知識等と労働市場の状況から判断して、就職するための職業訓練を受講することが必要と判断された方に対して、次回の職業相談時に適切な訓練コースの受講申込書が交付されます。(初回の相談時においては、受講申込書は交付されません。)当該受講申込書を募集期間内に訓練実施機関までご提出ください。

(注2) 求職者支援訓練を受講する方は、就職支援措置の実施に当たるハローワーク職員の指導又は指示に従うとともに、自ら進んで、速やかに 職業に就くように努めなければなりません。

